



オーナー様に対するサラブレッド購買意識に関するお伺い

2021 年 12 月

お名前	
メールアドレス	

【ご挨拶】

いつも大変お世話になっております。今回、Danse Ville（ダンス・ビル）ではオーナー様のご要望合ったサラブレッドの探索・仕入れを実現するため、馬主の皆様へのお伺いをさせて頂くことにしました。

我々は豊富な海外ネットワークからの最新情報を、いち早くオーナー様にお伝えすることによって、価値あるサラブレッドをより安価にご提供を実現できると考えております。今回のこの「お伺い書」をご活用してオーナー様の夢の実現へと近づけていきたいと願っております。ご多忙中大変恐縮ではございますが、何卒忌憚のないご意見をお聞かせください。

また、私たち DanseVille 株式会社を今後とも引き続きご最厚いただけますようよろしくお願い申し上げます。

Q1. 現在、関心のある種牡馬はどれでしょうか。当てはまるもの全てに○をつけてご回答をお願いします。

(国産)

- ディープインパクト (2002・鹿毛・父サンデーサイレンス)
※言わずと知れた日本競馬史上最高傑作。2019 年に死亡。最後の産駒は現 1 歳。
- ロードカナロア (2008・鹿毛・父キングカメハメハ)
※現役時代は短距離馬だったが、種牡馬としては、中長距離でも活躍馬を送り出している。産駒の精神安定度が高く評価されている。
- キズナ (2010・青鹿毛・父ディープインパクト)
※産駒は、短い距離～長い距離まで様々なタイプが出る。「ディープインパクト」の最良後継種牡馬。
- ハーツクライ (2001・鹿毛・父サンデーサイレンス)
※サンデーサイレンスの後継種牡馬として、「ジャスタウェイ」、「リスグラシュー」などの名馬を送り出した。産駒は、典型的な芝中距離タイプ。
- ルーラーシップ (2007・鹿毛・父キングカメハメハ)
※産駒は、総じて難しい気性の馬が多い。最近、評価を下げている。
父「キングカメハメハ」、母「エアグルーヴ」という超良血馬。
- キングカメハメハ (2001・鹿毛・父 Kingmambo)
※芝、ダート問わず、G1 級の産駒を何頭も輩出してきたスーパーサイヤー。
最後の世代は現 2 歳。
- オルフェーヴル (2008・栗毛・父ステイゴールド)
※「ディープインパクト」と並び称される日本競馬史上最強馬。産駒の成績も年々上昇している。

8. エピファネイア (2010・鹿毛・父シンボリクリスエス)
※無敗で牝馬三冠を達成した「デアリングタクト」を出したことで注目を集めたが、今年も皐月賞を勝った「エフフォーリア」を出して種牡馬として今最も期待される存在。
9. ヘニーヒューズ (2003・栗毛・父 Hennessy)
※産駒は、ダートの短距離～中距離では無類の強さを発揮。
10. ダイワメジャー (2001・栗毛・父サンデーサイレンス)
※サンデーサイレンス系で短距離～マイルに強い産駒を出すと言えば、この馬。
11. スクリーンヒーロー (2004・栗毛・父グラスワンダー)
※「モーリス」、「ゴールドアクター」、2頭のチャンピオンを送り出した。
見映えのする産駒を多く出す。
12. キンシャサノキセキ (2003・鹿毛・父フジキセキ)
※芝、ダート問わず、大柄で短距離～マイルで活躍する馬が多い。
13. モーリス (2011・鹿毛・父スクリーンヒーロー)
※初産駒は、昨年デビューしたばかりだが、総じて丈夫でタフに走る。
昨年のファーストクロップサイヤー1位。
14. ゴールドシップ (2009・芦毛・父ステイゴールド)
※自身の競走成績は伝説となっている。今年、産駒の「ユーバーレーベン」がオークス(G1)を勝ち、初のクラシック勝馬を送り出した。
15. ドゥラメンテ (2012・鹿毛・父キングカメハメハ)
※母系は「エアグルーヴ」⇒「アドマイヤグルーヴ」と繋がる日本の最高母系、父は「キングカメハメハ」。昨年、初産駒がデビューした。
16. クロフネ (1998・芦毛・父 French Deputy)
※白毛馬「ソダシ」が無敗で桜花賞を制覇して種牡馬としての実績に新たな花を添えた。2021年1月に死亡。
17. エイシンフラッシュ (2007・黒鹿毛・父 King's Best)
※持ち込み馬として日本ダービーを制した。産駒は、軽い芝を得意とする。
18. ブラックタイド (2001・黒鹿毛・父サンデーサイレンス)
※「ディープインパクト」の全兄。弟ほどの能力はなかったが、種牡馬として「キタサンブラック」を出して注目度は高くなった。
19. ジャスタウェイ (2009・鹿毛・父ハーツクライ)
※現役時代は、世界一の評価を受けたこともある。大きな期待を持たれ種牡馬となったが、期待ほど産駒は走っていない。
20. ヴィクトワールピサ (2007・黒鹿毛・父ネオユニヴァース)
※現役時代は、日本馬として初めてドバイ・ワールドカップを制覇。
産駒はコンスタントに走るが、これといった大物が出ていない。
21. ゴールドアリュール (1999・栗毛・父サンデーサイレンス)
※ダート専門の大種牡馬。「クリソベリル」、「ゴールドドリーム」、「エスポワールシチー」、「スマートファルコン」、「コパノリッキー」などダートのチャンピオン多数。
22. ハービンジャー (2006・鹿毛・父 Dansili)
※地味だが、産駒には G1 勝馬 5 頭。芝の中距離でタフに走る馬多い。
23. ディープブリランテ (2009・鹿毛・父ディープインパクト)

- ※「ディープインパクト」産駒として、初めてダービーを制覇した。
種牡馬としては、芝、ダート問わずパワー型の産駒を出す。
24. シニスターミニスター (2003・鹿毛・父 Old Trieste)
※ダートの短距離～中距離で安定的に走る馬を送り出す名種牡馬。
25. アイルハヴアナザー (2009・栗毛・父 Flower Alley)
※アメリカの二冠馬として、鳴り物入りで日本に輸入されたが、父「Flower Alley」という地味な血統から、人気はなく、再びアメリカに輸出される。
ただ、実は種牡馬としての能力は高い。
26. パイロ (2005・黒鹿毛・父 Pulpit)
※気性の厳しさは有名だが、ダートでスピード能力高い産駒を多数送り出す。
27. サウスヴィグラス (1996・栗毛・父 End Sweep)
※ダートでは、「ゴールドアリュール」に次ぐ安定度で大物を送り出す。
ただ、活躍馬は牝馬に多いため、後継種牡馬になるような牡の活躍馬は少ない。
28. リオンディーズ (2013・黒鹿毛・父 キングカメハメハ)
※今、最も注目を集める種牡馬「エピファネイア」の半弟。母は名牝シーザリオ。
29. ステイゴールド (1994・黒鹿毛・父 サンデーサイレンス)
※数々の「サンデーサイレンス」系種牡馬の中で、「ディープインパクト」とともに種牡馬として大活躍。2015年に死亡。
30. マジェスティックウォリアー (2005・鹿毛・父 A. P. Indy)
※「A. P. Indy」系種牡馬としてアメリカで成功。その後、「ベストウォーリア」の活躍により日本に輸入される。
31. スマートファルコン (2005・栗毛・父 ゴールドアリュール)
※「ゴールドアリュール」系種牡馬として、種牡馬としての成績も上がってきた。
32. マクフィ (2007・鹿毛・父 Dubawi)
※ヨーロッパの名種牡馬「Dubawi」の後継種牡馬。筋肉の質が良い。
33. ミッキーアイル (2011・鹿毛・父 ディープインパクト)
※「ディープインパクト」系種牡馬として注目度は高い。スピード能力の高い産駒が出てきそう。
34. ディスクリートキャット (2003・鹿毛・父 Forestry)
※「Storm Cat」系の切れ味鋭いスピードを武器に活躍する産駒多い。
35. トウザグローリー (2007・鹿毛・父 キングカメハメハ)
※母は、名牝「トウザヴィクトリー」。種付料の割に産駒は走る。
36. ダンカーク (2006・芦毛・父 Unbridled's Song)
※アメリカの大種牡馬「Unbridled's Song」の後継種牡馬。
37. ホッコータルマエ (2009・鹿毛・父 キングカメハメハ)
※「キングカメハメハ」系種牡馬では、最もダート適性が高いと思われる。
38. バゴ (2001・黒鹿毛・父 Nashwan)
※かなりの高齢になってきたが、世界最高血統の血はまだまだ活躍馬を出しそう。
39. アジアエクспレス (2011・栗毛・父 Henny Hughes)
※「ヘニーヒューズ」の最良後継種牡馬として、期待を集める。
40. アドマイヤムーン (2003・鹿毛・父 エンドスウィープ)
※産駒は、総じて芝の短距離が得意。
41. アメリカンペイトリオット (2013・鹿毛・父 War Front)

- ※初年度産駒が現 2 歳。新馬戦で活躍を見せている。現在、評価が鰻上り。
42. イスラボニータ (2011・黒鹿毛・父フジキセキ)
※初年度産駒が現 2 歳。産駒の筋肉の質の良さで大きな期待を持たれている。
フジキセキ系の最高傑作。
43. エイシンヒカリ (2011・芦毛・父ディープインパクト)
※「ディープインパクト」系種牡馬として、初年度産駒は現 3 歳。
44. エスポワールシチー (2005・栗毛・父ゴールドアリュール)
※「ゴールドアリュール」系種牡馬として、すでに活躍馬を多数出している。
45. カリフォルニアクローム (2011・栗毛・父 Lucky Pulpit)
※まだ産駒の成績は出ていなが、アメリカでの競走実績から期待は大きい。
46. カレンブラックヒル (2009・黒鹿毛・父ダイワメジャー)
※「ダイワメジャー」の後継種牡馬。地味だが、産駒はコンスタントに走る。
47. キタサンブラック (2012・鹿毛・父ブラックタイド)
※初産駒は、現 2 歳。この世代の活躍により、種牡馬としての能力を見極める。
48. コパノリッキー (2010・栗毛・父ゴールドアリュール)
※「ゴールドアリュール」系の大家種牡馬。初産駒は現 2 歳。
49. ゴールドアクター (2011・青鹿毛・父スクリーンヒーロー)
※JRA 最高レース有馬記念(G1)の覇者。初産駒は現在、当歳。
50. サトノダイヤモンド (2013・鹿毛・父ディープインパクト)
※「ディープインパクト」の後継種牡馬としては、かなりの期待を集めて種牡馬
入りした。初産駒は、現在 1 歳。
51. サンダースノー (2014・鹿毛・父 Helmet)
※アイルランド産。フランスの 2 歳牡馬チャンピオン。その後、ドバイ
ワールドカップ(G1)を 2 連覇。大物種牡馬としてダーレーが日本に輸入。
52. シルバーステート (2013・青鹿毛・父ディープインパクト)
※「ディープインパクト」の大物産駒として、期待に違わぬ活躍を見せたが
故障のため、5 戦 4 勝で引退、種牡馬になった。種牡馬としての評価は大。
53. ダノンバラード (2008・黒鹿毛・父ディープインパクト)
※「ディープインパクト」の後継種牡馬。やや地味な印象。
54. ダノンレジェンド (2010・黒鹿毛・父 Macho Uno)
※ダートの短距離で安定した成績を残した。血統的に、アウトブリードに
なるので、種牡馬としての人気は高い。
55. ドレフォン (2013・鹿毛・父 Gio Ponti)
※初産駒は現 2 歳だが、幸先の良いスタートをきっている。スピード豊か。
56. ニューイヤーズデイ (2011・鹿毛・父 Street Cry)
※典型的なアメリカのパワー型種牡馬。ただ、安定的に走る馬を出すか？
という疑問も残る。
57. パドトロワ (2007・鹿毛・父スウェプトオーヴァーボード)
※体が大きく、バランスも良い。産駒も、大きくてスピード豊か。
種付料のわりに、走っている印象はある。
58. ビーチパトロール (2013・黒鹿毛・父 Lemon Drop Kid)
※アメリカでの競走実績は、素晴らしい。おそらく身体が小さいことから
日本に売却されてきたのだと思う。とても魅力的な種牡馬。

59. ビッグアーサー (2011・鹿毛・父サクラバクシンオー)
※「サクラバクシンオー」の豊かなスピードをこれからどのように産駒に伝えていくのか？これからの産駒の成績が注目される。
60. フリオース (2004・栗毛・父ブライアンズタイム)
※名種牡馬「ブライアンズタイム」の最良の後継種牡馬。産駒は、タフで成長力が高い。
61. ブリックスアンドモルタル (2014・黒鹿毛・父 Giant's Causeway)
※社台グループがアメリカから輸入した超大物種牡馬。産駒に対する期待は大きい。
62. ホークビル (2013・栗毛・父 Kitten's Joy)
※アメリカの芝で活躍する「Kitten's Joy」の後継種牡馬。
63. マインドユアビスケット (2013・栗毛・父 Posse)
※世界でも有数のスピードをもつ。
64. ラニ (2013・芦毛・父 Tapit)
※父はアメリカの大種牡馬「Tapit」、母は日本で天皇賞[秋](G1)を制覇した名牝「ヘヴンリーロマンス」。自身はアメリカ三冠レースで3回掲示板に上がった。
65. ラブリーデイ (2010・鹿毛・父キングカメハメハ)
※「キングカメハメハ」の後継種牡馬として、地味ながら期待されている。
66. リアルインパクト (2008・鹿毛・父ディープインパクト)
※「ディープインパクト」の後継種牡馬として、すでに実績も残している。
67. レイデオロ (2014・鹿毛・父キングカメハメハ)
※「キングカメハメハ」の産駒として、初のダービーウィナー。
68. レッドファルクス (2011・芦毛・父スウェプトオーヴァーボード)
※スプリンターズ S(G1)を2年連続で豪快に追い込んで勝利した。素晴らしいスピードの持ち主。
69. ロゴタイプ (2010・黒鹿毛・父ローエングリン)
※2歳時には朝日フューチュリティ(G1)を勝ち最優秀2歳牡馬に輝く。その後の地味ながら皐月賞(G1)、安田記念(G1)を勝った。

- ①その他 (→自由に記述：)
- ②その他 (→自由に記述：)
- ③その他 (→自由に記述：)

【海外(アメリカ)】

1. Ghostzapper (ゴーストザッパー/2000・鹿毛・父 Awesome Again)
※自身の競走成績は歴史的名馬クラス。産駒がコンスタントに走るという種牡馬ではなく、大物を出すか出さないかというタイプ。
2. Into Mischief (イントゥミスチーフ/2005・鹿毛・父 Harlan's Holiday)
※現在、アメリカで最高の種牡馬
3. Speightstown (スパイツタウン/1998・栗毛・父 Gone West)
※産駒は、短距離で無類の強さを発揮。
4. Curlin (カーリン/2004・栗毛・父 Smart Strike)

- ※芝、ダート、距離、様々なタイプの産駒を出す。
5. Tapit (タピット/2001・芦毛・父 Pulpit)
※アメリカのクラシックレース勝馬を多数輩出。大種牡馬。
 6. Paynter (ペインター/2009・鹿毛・父 Awesome Again)
※現在、アメリカで最も注目度の高い種牡馬。
 7. Munnings (マニングズ/2006・栗毛・父 Speightstown)
※父の「Speightstown」より、産駒の距離の融通性は高い。
 8. Street Sense (ストリートセンス/2004・黒鹿毛・父 Street Cry)
※一瞬のスピードよりも、一定スピードで長く脚を使える産駒が多い。
 9. Constitution (コンスティテューション/2011・鹿毛・父 Tapit)
※大種牡馬「Tapit」の最良後継種牡馬。
 10. Hard Spun (ハードスパン/2004・鹿毛・父 Danzig)
※日本に1年だけ輸入されたことがある。「Danzig」系最後の大物種牡馬。
 11. Twirling Candy (トゥワーリングキャンディ/2007・黒鹿毛・父 Candy Ride)
※名種牡馬「Candy Ride」の最良後継種牡馬。
 12. Medaglia d'Oro (メダグリアドーロ/1999・黒鹿毛・父 El Prado)
※「Sadler's Wells」系としてアメリカで大繁栄した「El Prado」の最良後継種牡馬。
 13. Uncle Mo (アンクルモー/2008・鹿毛・父 Indian Charlie)
※父系は「Northern Dancer」系、「Seattle Slew」系、「Mr. Prospector」系
いずれにも属さないが、圧倒的なスピード能力を産駒に遺伝する。
 14. American Pharoah (アメリカンファラオ/2012・鹿毛・父 Pioneer of the Nile)
※アメリカ三冠馬。特に日本のダートで産駒の活躍がめざましい。
 15. Candy Ride (キャンディライド/1999・鹿毛・父 Ride the Rails)
※アルゼンチン生まれ。アメリカに輸入されて種牡馬として大成功。
 16. Liam's Map (リアムズマップ/2011・芦毛・父 Unbridled's Song)
※大種牡馬「Unbridled's Song」の後継種牡馬として、大きな期待を集める。
 17. The Factor (ザファクター/2008・芦毛・父 War Front)
※1年間、日本にも輸入された。「War Front」の後継種牡馬としては実績高い。
 18. Union Rags (ユニオンラグズ/2009・鹿毛・父 Dixie Union)
※スピード能力高かった「Dixie Union」の後継種牡馬。体のバランス素晴らしい。
 19. Malibu Moon (マリブムーン/1997・鹿毛・父 A. P. Indy)
※「A. P. Indy」系で最高の後継種牡馬。牝馬の活躍が目立つ。
 20. Dialed In (ダイアルドイン/2008・青鹿毛・父 Mineshaft)
※非常にスピード能力高い。短距離に強い種牡馬。
 21. Tapiture (タピチャー/2011・栗毛・父 Tapit)
※大種牡馬「Tapit」の後継種牡馬。コンスタントに走る産駒多い。
 22. English Channel (イングリッシュチャンネル/2002・栗毛・父 Smart Strike)
※アメリカでは珍しい芝の中長距離型種牡馬。日本適性高そう。
 23. Quality Road (クオリティーロード/2006・鹿毛・父 Elusive Quality)
※ダートの中距離で活躍する産駒多い。
 24. Maclean's Music (マクリーンズミュージック/2008・鹿毛・父 Distorted Humor)
※産駒は短距離～中距離まで。とてもバランス良く、注目度高い。
 25. Goldencents (ゴールデンセンツ/2010・鹿毛・父 Into Mischief)

- ※今、アメリカ最高の種牡馬「Into Mischief」の最良後継種牡馬。
26. Midshipman (ミッドシップマン/2006・栗毛・父 Unbridled's Song)
※「Unbridled's Song」系種牡馬として、最近、産駒の成績が鰻上り。
27. Flatter (フラッター/1999・鹿毛・父 A. P. Indy)
※かなり高齢になったが、「A. P. Indy」系種牡馬として長く活躍馬を出す。
28. Congrats (Congrats/2000・鹿毛・父 A. P. Indy)
※最近、産駒の活躍がめざましい。
29. Distorted Humor (ディストーテッドヒューマー/1993・栗毛・父 Forty Niner)
※「Forty Niner」系種牡馬として、アメリカの競馬史にも影響を与えた種牡馬。
30. More Than Ready (モアザンレディ/1997・黒鹿毛・父 Southern Halo)
※スピード能力高く、短距離に活躍馬多い。
31. Kitten's Joy (キトゥンズジョイ/2001・栗毛・父 El Prado)
※「El Prado」系種牡馬として、芝でもダートでも多くの活躍馬を出す。
日本での適性は高い。
32. Fed Biz (フェドビズ/2009・黒鹿毛・父 Giant's Causeway)
※「Giant's Causeway」系種牡馬として、スピード能力高い産駒を送り出す。
33. Flat Out (フラットアウト/2006・黒鹿毛・父 Flatter)
※産駒は、1200～1400m で活躍する。
34. Protonico (プロトニコ/2011・黒鹿毛・父 Giant's Causeway)
※現在、注目度が上がってきている「Giant's Causeway」系種牡馬。
35. Tonalist (トーナリスト/2011・鹿毛・父 Tapit)
※産駒の活躍により、人気急上昇中。
36. Oxbow (オックスボウ/2010・鹿毛・父 Awesome Again)
※「Awesome Again」の若手後継種牡馬として注目度が上がってきている。
37. Kantharos (カンタロス/2008・栗毛・父 Lion Heart)
※やや地味な印象だが、産駒のスピード能力は非常に高い。
38. Cairo Prince (カイロプリンス/2011・芦毛・父 Pioneer of the Nile)
※「Pioneer of the Nile」の産駒として三冠馬となった「American Pharoah」と
ならび、この父系を発展させていくと期待されている。
39. Will Take Charge (ウィルテイクチャージ/2010・栗毛・父 Unbridled's Song)
※最近、産駒の活躍が目立つ。スピード能力高い。
40. Street Boss (ストリートボス/2004・栗毛・父 Street Cry)
※世界中で活躍馬を出す。特に香港で活躍馬を多数輩出。
41. Bernardini (バーナーディニ/2003・鹿毛・父 A. P. Indy)
※「A. P. Indy」系種牡馬として安定的活躍馬を出す。
42. Violence (ヴァイオレンス/2010・黒鹿毛・父 Medaglia d'Oro)
※すでに産駒は大活躍。これからの注目度は高い。
43. Temple City (テンプルシティ/2005・黒鹿毛・父 Dynaformer)
※「Dynaformer」系種牡馬ということで、産駒は芝、ダートの中・長距離
に適性が高い。
44. Mineshaft (マインシャフト/1999・鹿毛・父 A. P. Indy)
※日本では産駒の「カジノドライブ」が大活躍。日本での適性は高い。
45. Orb (オーブ/2010・鹿毛・父 Malibu Moon)

※自身はケンタッキー・ダービー(G1)、フロリダ・ダービー(G1)を勝った。

最近の産駒の活躍が目立つ。

46. First Samurai (ファーストサムライ/2003・栗毛・父 Giant's Causeway)

※やや高齢になってきたが、日本で「シヴァージ」が活躍中。

47. War Front (ウォーフロント/2002・鹿毛・父 Danzig)

※大種牡馬「Danzig」の後継種牡馬として、大活躍。自身も「War Front」系を作るほどの大種牡馬となった。

【海外(ヨーロッパ)】

1. Galileo (ガリレオ/1998・鹿毛・父 Sadler's Wells)

※言葉は必要ないほどのヨーロッパの大種牡馬。産駒の活躍は圧倒的。

2. Siyouni (シユーニ/2007・鹿毛・父 Pivotal)

※昨年の凱旋門賞(G1)勝馬「Sottsass」など最近の活躍は凄まじい。

3. Dubawi (ドバウィ/2002・鹿毛・父 Dubai Millennium)

※日本に種牡馬として輸入された「Makfi」など世界中で活躍馬を出す。

4. Kingman (キングダム/2011・鹿毛・父 Invincible Spirit)

※今、ヨーロッパで最も注目を集める種牡馬。

5. Dark Angel (ダークエンジェル/2005・芦毛・父 Acclamation)

※長くヨーロッパの短距離で活躍馬を送り出してきている。

6. Kodiak (コディアック/2001・鹿毛・父 Danehill)

※「Danehill」系の短距離系種牡馬。

7. Sea The Stars (シーザスターズ/2006・黒鹿毛・父 Cape Cross)

※父は大種牡馬「Cape Cross」、母は名牝「Urban Sea」。自身は期待通り英ダービー(G1)を勝ち、種牡馬としても大成功。

8. Lope de Vega (ロペデヴェガ/2007・栗毛・父 Shamardal)

※日本人にはあまり馴染みはないが、産駒は大活躍。

9. Shamardal (シャマーダル/2002・鹿毛・父 Giant's Causeway)

※「Giant's Causeway」系種牡馬として、ヨーロッパで大成功している。

10. Le Havre (ルアーブル/2006・黒鹿毛・父 Noverre)

※「Rahy」から発展している珍しい父系。日本では社台ファームが多く産駒を輸入。

11. Zoffany (ゾファニー/2008・鹿毛・父 Dansili)

※名種牡馬「Dansili」の最良後継種牡馬。

12. Camelot (キャメロット/2009・鹿毛・父 Montjeu)

※「Montjeu」の長距離遺伝子をうまく産駒に伝える。

13. Kendargent (ケンダルジャン/2003・芦毛・父 Kendor)

※産駒は丈夫で、タフに活躍する。日本での適性は高い。

14. Pivotal (ピヴォタル/1993・栗毛・父 Polar Falcon)

※すでに種牡馬は引退している。ヨーロッパの大種牡馬。

15. Invincible Spirit (インヴィンシブルスピリット/1997・黒鹿毛・父 Green Desert)

※かなり高齢になったが、いまだに活躍馬を送り出す。

16. Wootton Bassett (ウートンバセット/2008・黒鹿毛・父 Iffraaj)

※フランスの種牡馬として、大きな期待を集めている。

17. Frankel (フランケル/2008・鹿毛・父 Galileo)

※自身は、14 戦 14 勝。種牡馬としても、大活躍。日本でも「モズアスコット」
「ソウルスターリング」の 2 頭の G1 勝馬を出している。

18. Teofilo (テオフィロ/2004・鹿毛・父 Galileo)

※「Galileo」の初期の後継種牡馬。

19. Adlerflug (アドラーフルク/2004・栗毛・父 In The Wings)

※珍しいドイツ系種牡馬。最近、活躍馬多数。

20. Dandy Man (ダンディマン/2003・鹿毛・父 Morzart)

※コンスタントに活躍馬を送り出している。

- ①その他 (→自由に記述：)
②その他 (→自由に記述：)
③その他 (→自由に記述：)

Q2. 現在、興味・関心のあるサラブレッドの種類を教えてください。当てはまるもの全てに○をつけて
ご回答をお願いします。

【性別】

1. 牡馬
2. 牝馬

【毛色】

1. 鹿毛 (かげ)
2. 黒鹿毛 (くろかげ)
3. 青鹿毛 (あおかげ)
4. 青毛 (あおげ)
5. 芦毛 (あしげ)
6. 栗毛 (くりげ)
7. 栃栗毛 (とちくりげ)
8. 白毛 (しろげ)
9. その他 (→自由に記述：)

Q3. 走らせた距離などを教えてください。当てはまるもの全てに○をつけてご回答をお願いします。

【種類】

1. 芝
2. ダート
3. その他（→自由に記述： ）

【距離】

1. 短距離（1,000m～1,300m）
2. マイル（1,301m～1,900m）
3. 中距離（1,901m～2,100m）
4. 中長距離（2,101m～2,700m）
5. 長距離（2,701m～）

Q4. 外国産のサラブレッドには興味・関心がございますか。興味・関心のある国に全て○をつけてご回答をお願いします。

【興味・関心のある国】

1. アメリカ産
2. フランス産
3. イギリス産
4. アイルランド産
5. その他（→自由に記述： ）
6. そもそも外国産には興味・関心がない

Q5. 外国産のサラブレッドの輸入には、輸送費（約 700 万円～820 万円）がかかります。ただし、輸入コストが費用がかかっても国産馬より外国産馬の方が 「パフォーマンスが高い」可能性もありますが、この輸入費のコストを含めた外国産のサラブレッドについて、どのようにお考えですか。

1. 輸入コストがかかっても外国産馬購入に関心・興味があり、今情報が欲しい。購入を検討したい。
2. 輸入コストがかかっても外国産馬購入に関心・興味があるが、今は情報だけ欲しい。
3. 輸入コストがかかるので、外国産馬に関心はあるが購入は検討していない。
4. 輸入コストがかかるので、外国産馬の関心・興味はかなり低い。
5. そもそも外国産馬には興味・関心がない。

Q6. サラブレッドを購入する場合（※国産馬／外国産馬に関わらず）の、1 頭あたりの予算は最大どれくらいと考えていますか。当てはまるものに 1 つだけ○をつけてお答えください。※複数所有を考えている場合は、自分が出す予算の最大額をご回答ください。

1. 100 万円以下
2. 101 万円～300 万円以下
3. 301 万円～500 万円以下
4. 501 万円～1,000 万円以下
5. 1,001 万円～1,500 万円以下
6. 1,501 万円～2,000 万円以下
7. 2,001 万円以上

Q7. Danse Ville（ダンス・ビル）では、今後、調教師と行く海外産サラブレッド厩舎訪問（買い付け）、海外ダービーの観戦、米国・仏国競馬界レジェンド交流ツアー等、オーナー様に満足いただけるような非日常的体験やオリジナルエンターテインメントを企画していきます。このような企画にご興味またはご参加したいと思いますか？当てはまるものに 1 つだけ○をつけてお答えください。

1. 興味・関心が大いにあり、是非参加したい。案内を希望します。
2. 興味・関心があるが、参加するまでは至らない。案内は希望する。
3. 興味・関心があるが、内容や金額によって、参加するかは検討したい。案内は希望する。
4. 興味・関心があるが、参加するまでは気持ちが至らない。
5. 興味・関心がない。

Q8. ブリーダーやエージェントに対して、どんなことを期待し、求めていますか。できるだけ具体的に記入頂けると有難いです。

ご回答ありがとうございました。

今後とも Danse Ville（ダンス・ビル）をよろしくお願いいたします。